

国民健康保険 小松市民病院 入院・通院中の患者様へ

研究協力をお願いについて

研究課題名：当院の排尿自立支援システムにおける患者抽出の実態と病棟看護師の反応

1. 研究の目的について

この研究は、当院に入院され、尿道カテーテルを抜去させていただいた後に、膀胱の中に尿が残っていないか、しっかり尿が出ているかなどを確認させていただいた際のデータを分析し、確認方法(排尿自立支援)の検討を行うことが目的です

2. 研究の対象

2021年10月1日から2021年12月31日までに入院され、尿道カテーテルの抜去後に排尿自立支援を行った方が対象となります。

この研究への参加を辞退されたい方がおりましたら、その旨を下記の連絡先までお申し出ください。その場合はデータの使用は致しません。また、辞退したことで、これからの治療に差し支えることは一切ありませんことをお約束させていただきます。また、ご自身がこの研究の対象となっているかを知りたい方についてもお答え致します。

3. 研究の方法について

排尿に関する基本的なデータと、排尿自立支援を行った際のデータを使用します。また、これに関して看護師より問い合わせのあった内容についてもデータとして収集します。その際には、患者様の個人情報は収集致しませんし、データ解析後に学会発表を行う際などは、個人情報が特定出来ない形に加工した上で提供しますので、患者様個人のプライバシーは保護されます。

4. 研究期間

2022年2月1日から2023年12月31日までとなります。

5. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・排尿自立支援を受けた患者様の情報(年齢、性別、入院期間、尿道カテーテル留置期間、診療科、主疾患、手術の有無)
- ・排尿自立支援内容(初回排尿量、2回目排尿量、初回の超音波尿量測定器による残尿量と間欠導尿量、2回目の初回の超音波尿量測定器による残尿量と間欠導尿量、初回・2回目のそれぞれの尿意の有無、排尿ケアラウンド回数とその転帰)
- ・排尿自立支援を行った際の、看護師による泌尿器科への問い合わせ内容

6. 研究に関する問い合わせ先

国民健康保険 小松市民病院 泌尿器科外来

研究代表者：佐藤理乃

研究分担者：北川育秀、湯野智香子、小町菜亜莉

住所：石川県向本折町ホ60 泌尿器科外来

電話：0761-22-7111(代表に繋がりますので、その後、泌尿器科外来へ繋いでくださいと伝えてください)